

# S&Uだより

safety & useful 発行 No291

2022年2月10日

(株) マルジン

福井 TEL 0778-27-7200 FAX0778-27-7201

名古屋 TEL 0586-81-1895 FAX0586-81-1896

新潟 TEL 0258-94-5772 FAX0258-94-5773

福島 TEL024-983-3970 FAX024-983-3971

誰しもが「まさかこんな 感染者数倍増倍増になるなんて！」という思いでしょう。

欧州や米国がオミクロンの嵐が吹き荒れる中 日本は不思議なくらい穏やかで オミクロン株は日本人にはあまり感染しないのでは？などと楽観視した予想もでていました。「三月がピークで3万人になるかも」それでも多いような気さえました。ところが・・・一旦「オミクロン」の感染者が出た途端 想像を絶する感染力で日本中を駆けめぐり、「過去最多」の感染者数の更新を続けています。福井県は 当初年末年始に県外で感染した人から 仕事先等で広がり家族 そして子供たちが今一番の感染者増となっていて感染者数の半分が 生徒や学校保育園等の関係者となっています。過去最多を更新して 次々と休校などの措置がとられているところです。

越前市のお医者様が発信しておられます「非常事態です。検査は確定診断のためのもの、症状のある高リスク者に一刻も早く診断をつけて投薬しなくてはなりません。少ないPCR検査には確実に優先順位があります。「念のため」とか「陰性証明的な」使い方は、今はやめてください。検査側で断ってもいいと思います。当院は 抗原検査 PCR検査ともに十分にストックしてきたつもりですが、今後の入荷めどが立ちませんので、方針を少し変えようと思います。

発熱や喉痛など症状のある方は来院して下さい、本日は3名の陽性者が出ました、2名の方が若い人でしたが呼吸症状が強く、丹南病院福井病院に入院して頂きました。オミクロンウィルスは 若い人には症状が出ないとか、重症化しないとか言いますが明らかに間違いです。インフルエンザなどと違い後遺症も桁違いに多いと思います。まだ日本で感染拡大が始まって1ヵ月の疾患で、データがありません、徐々に高齢者にも感染が広がり重症者死亡者数は確実に増えてきています。ヨーロッパでもピークが過ぎたと言われましたが再び感染がぶり返し、高止まりが続いています。死亡者も1.5%とインフルエンザの10倍位になっています。大阪ではトップの個人の浅はかなコロナ知識のために 蔓延防止法の導入が遅れ、人口比感染者日本一、入院ベットの割合日本一、逼迫日本一となっています、過去も一番悪いデータが出ています、慌てて蔓延防止法申請を2週間も遅れて出しています、責任を取るべきだと思います。テレビで遊んでいる場合ではないと思います。感染者の母数が多くなると重症者も死亡者も比例して増えてくることは間違いありませんもう一度原点に帰って マスク 手洗い 消毒換気、3密の回避励行を行うべきです。

今回 PCR 試薬の逼迫、ワクチンの遅れ、人流遮断の遅れにより、1日の新規感染者数が10万人に達しようとしています、自分の周りの感染者が当たり前様になって来ましたが、より一層注意して下さい。1月26日記

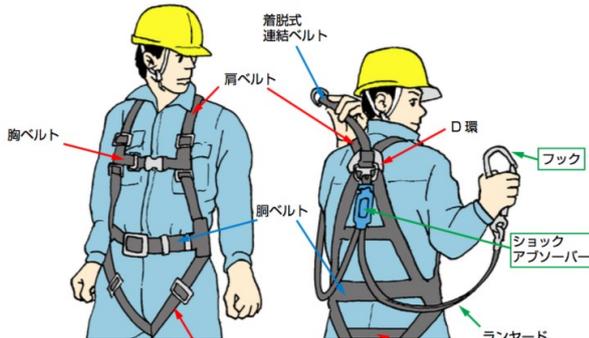
日本以外に目を向ければ・・・世界保健機関(WHO)のテドロス事務局長は12月30日、新年へのメッセージを発表し、2022年に新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)を終息させるとの期待を込めています。世界中で新規症例数が毎日のように過去最高を記録する中、テドロス氏は「この災いを終わらせる道具」を世界は手にしていると述べています。テドロス氏はビジネス向け交流サイト(SNS)のリンクトインに投稿したこの楽観的なメッセージの中で、不公平が長く続くほどパンデミックも長引くことになるとの警告も添えています。

また、英国が「コロナとの共存」を目指す計画を推進しています。1月末からは、新型コロナウイルス関連の規制がほぼ全面的に撤廃されました。欧州では症例数が増えていても規制緩和に踏み切る国が相次いでいます。英イングランドでは、1月27日から新型コロナウイルスの検査結果やワクチン接種を証明する「コロナパス」を提示しなくてもナイトクラブやイベント会場などに入場できるようになり、公共の場でマスクを着用する必要もなくなっています。ただし公共交通機関では引き続きマスク着用が義務付けられるそうです。ウェールズ、スコットランド、北アイルランドも規制緩和に踏み切るようです。英政府は今回の規制撤廃について、科学的根拠に基づく措置だと強調しています。オミクロン株はインフルエンザ並みと考えるか？オミクロンの変異 2倍の感染力 致死率は未知数という「ステルス」がまたしても第7波をもたらすのか？まだまだ安閑としてはられない状況が続きます。

マルジン 2月のカレンダー							2022年もよろしくお祈りします。
日	月	火	水	木	金	土	
		1	2	3	4	5	ありがたいことですが おかげさまでもうすでに「4月」は お仕事が密密になってまいりました。ご依頼はお早めにお祈り申し上げます。  InstagramやYouTubeも覗いていただくと嬉しいです。
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	18	19	20	21	21	22	
23 30	24 31	25	26	27	28	29	

2022年2月第291回は～フルハーネスの義務化～について

労働安全衛生法が改正されたことにより、それまではメジャーだった「胴ベルト型安全带」の使用が一部不可になり、代わりに新規格に則ったフルハーネス型安全带の着用が義務づけられます。「第13次労働災害防止計画」をまとめますと・・・そのなかで2018年度の建設業の労働防止対策の重点施策として、建設業界の死亡事故でもっとも多い「墜落・転落」の防止するために、フルハーネス型安全带の着用を義務化するというものです。以前からフルハーネス型安全带の着用義務化は予想されていましたが、下記のように段階的に現行構造規格の安全带は着用・販売が禁止され、フルハーネス型安全带に完全移行する予定です。



- ◎2018年3月 労働安全衛生法の施行令と規則などを改正するための政省令と告示の改正案を公表
  - ◎2019年2月 新ルールによる法令・告示を施行。高さ6.75メートル以上でフルハーネス型の着用を例外なく義務付ける(建設業では高さ5メートル以上)
  - ◎2019年7月末 現行規格品の製造中止。
  - ◎2022年1月 現行構造規格の安全带の着用・販売を全面禁止。
- まず、今回の法改正で変わった点は主に3点です。
- ・現行法の構造規格を満たすものの名前を「墜落制止

用器具」に統一することにした。

- ・6.75m(建設業では5m)以上のところではフルハーネス型安全带を使用しなければならなくなった
- ・フルハーネス型安全带を使用するには、特別教育の受講が必要になった

柱上作業用のU字吊り型安全带には墜落を制止する機能が無いため、墜落制止用器具から外れたということです。U字吊り型安全带を使用するときは、墜落制止用器具(胴ベルト型(一本つり)もしくはフルハーネス)を併用しなければなりません。



それ以外(墜落を制止するために使用する安全带)については、名称の変更以外に特に変わりはありません。ただし、「要求性能墜落制止用器具」とは、新規格に該当するものを指すということです。安全ロック付のランヤードを使えば、2m程度の高さでもフルハーネスを使えるのか?といえは法令上は使用は可能ですが、5m以下の場合には地面に到達する恐れがありますので 安全上からも胴ベルト型の使用が妥当です。しかしながら 法改正に製造メーカーも追いついておらず、現行法の構造規格を満たす「胴ベルト型墜落制止用器具」は発注しても納期が返事できない状況が昨年来継続しているようです。マルジンの作業から言えば まさしく新規格の「胴ベルト型墜落制止用器具」が必要ですので 購入手配しているところでございます。

「新規格」「旧規格」の見分け方

胴ベルト型・フルハーネス型どちらの場合でも、新規格品であれば製品のどこかに「墜落制止用器具」という文言が印字されています。印字されていない、もしくは「安全带」という文言が印字されている場合は、旧規格品となります。旧規格品の場合、2022年1月1日までに新規格品への買い替えが必要となります。

新規格	旧規格
<p><b>胴ベルト</b></p> <p>「墜落制止用器具の規格」に基づく表示 種類: 胴ベルト型 最大自由落下距離: 1.8m 種別: 第一種(4kN) 落下距離: 3.5m 使用可能質量: 100kg 製造年月 巻取器ケース裏面に表示</p>	<p><b>胴ベルト</b></p> <p>厚生労働省「安全帯の規格」適合品 一本つり専用 ストッパー付巻取型 ST#565 製造年月: 2014-10 ▲規格に関する記載なし</p>
<p><b>フルハーネス</b></p> <p>厚生労働省「墜落制止用器具の規格」適合品 使用可能質量(体重+装備品): 140kg以下 TANIZAWA フルハーネス 製造年月: 19年 2月 Size: F 製造番号: 0000000 ▲本体ベルトの裏面にタグ</p> <p>Tanizawa 種類: フルハーネス型 使用可能質量: 110kg 「墜落制止用器具の規格」種別: 第一種 最大自由落下距離: 4.4m 巻取器ケース裏面に記載 最大自由落下距離: 2.3m</p>	<p><b>フルハーネス</b></p> <p>ハーネス型安全带 一本つり専用 (ランヤードは一本つり専用をお使い下さい) ST#5.5.1 厚生労働省「安全帯の規格」適合品 製造元: 株式会社 谷沢製作所 製造年月: 12年 5月 製造番号: 1005759 サイズ: M ▲規格に関する記載なし</p>